

被扶養者調査票

内容をよく読んで各々の該当番号を○で囲み、必要事項を記入してください。

なお、太枠内はこの調査票を提出する方全員が必ず記入してください。

記号	被保険者	被扶養者（被扶養者となられる方）	続柄	被扶養者の収入	1. 給与収入	年額	円	（月額	円）	
番号	氏名	氏名	年齢 歳		2. 年金収入	年額	円	（月額	円）	
申請前に加入していた健康保険		ア 健康保険 ・ イ 国民健康保険 ・ ウ 共済組合 ・ エ 未加入		被扶養者の収入	3. 事業収入	年額	円	（月額	円）	
申請の理由	1. 被保険者が当該事業所に加入				4. 不動産収入	年額	円	（月額	円）	
	2. 退職（平・令 年 月 日付）して収入が無くなった（又は減った）ため				5. 利子収入・配当収入	年額	円	（月額	円）	
	3. 結婚（平・令 年 月 日付）した（被保険者の配偶者になった）ため				6. 雑収入	年額	円	（月額	円）	
	4. その他（扶養しなければならない理由を記入） [理由] a 経済的に主として扶養できる家族（又は親族）は私のみである。 b 障害があり働けず（又は収入が少なく）、生活費のほとんどを私が援助している。 c その他（ ）				7. 健康保険の給付	年額	円	（月額	円）	
会社からの家族手当の支給／ 有（ 年 月より月額 円） ・ 無（無の場合は理由を記入） [理由] a 給与規定（又は取決め）に扶養のための手当は存在しない。 b 給与規定（又は取決め）にこのような手当はあるが、この家族はその要件に該当しない。 c その他（ ）				被保険者の状況	8. 雇用保険の給付	年額	円	（月額	円）	
給与所得（源泉徴収）の扶養控除対象者か / 該当 ・ 不該当（不該当の場合は理由を記入） [理由] a 収入が扶養控除対象の範囲を超えている。（103万円を超えている。） b その他（ ）					9. その他継続性のある収入	年額	円	（月額	円）	
雇用保険の受給	1. 現在受給中（日額 円）※受給資格者証（全面・写）を添付			別居している場合	合計		年額	円	（月額	円）
	2. 現在申請中 ※受給資格者証（全面・写）又は健康保険資格喪失証明書（写）を添付				1. 給与収入	年額	円	（月額	円）	
	3. 申請予定（ 年 月頃）※被保険者離職票-1・2（原本）				2. 給与以外の収入	年額	円	（月額	円）	
	4. 申請せず ※被保険者離職票-1・2（原本）又は離職票交付希望「2無」の場合は雇用保険被保険者資格喪失確認通知書（被保険者通知用）（写）を添付				3. 住居（持家・借家・社宅・その他（ ））		上記住居の1か月の維持費又は賃貸料		（月額	円）
	5. 受給終了 ※受給資格者証（全面・写）を添付				1. 被扶養者の住居（持家・借家・社宅・その他（ ））		上記住居の1か月の維持費又は賃貸料		（月額	円）
	6. 受給延長中 ※受給期間延長通知書（写）又は被保険者離職票-1・2（原本）を添付			2. 被扶養者の1か月の生活費		（月額		円）		
	7. 雇用保険未加入 ※前職の雇用保険未加入証明書（原本）又は給与明細書（写）を添付			3. 被保険者からの援助 ※送金・振込証明など直近のものを添付 銀行振込・その他（ ）※手渡しや現金書留は認められません。 援助額：年額 円（月額 円）回数 回/年		4. 被保険者以外の者からの援助 有（続柄 月額 円） ・ 無				
両親等の扶養	1. 両親等（配偶者を有する者）のうち一人はすでに私（当健保組合）の被扶養者である。			5. 被保険者と別居している理由を記入してください。 a 自宅から遠くの大学に進学したため。 b 親は実家（親の家）に住み続けるため。 c その他（ ）	今回被扶養者として申請する者の内容に虚偽がないことを申告いたします。 申告後収入が発生する等の扶養状況に変更があった場合は速やかに報告するとともに報告義務を怠り又は本申告が事実と相違している場合は遡って資格（認定）の取消はもちろんのこと、健康保険組合が負担した医療費及び給付金を当該期間すべてにわたり返戻いたします。					
	2. 配偶者はいない→（死亡 年 月/離婚 年 月）				被保険者氏名 _____（自署）					
	3. 配偶者は別の健康保険に加入している（健保名： _____）									
	4. 配偶者の収入→（有・無）[①収入の種類： _____] [②年間収入額： _____ 円]									

- この調査は、被扶養者の認定にあたり生計維持関係の立証書類として提出していただくものです。被扶養者の認定に一層の公平化と統一的な運用を図る大きな役割を占めることとなりますので、事実をありのままお書き下さい。また、記入された事柄について他の目的に利用することは一切ありません。
- 被扶養者の収入金額を確認するため、それぞれの金額を明らかにする書類を必ず添付してください。書類が添付されないと認定されない場合があります。なお、この他に必要書類の提出を求める場合があります。